



複屈折イメージング法の開発

複屈折は方解石で文字が二重に見える現象としてよく知られています。この複屈折の中には、熱力学的、機械的、誘電的、磁気的な情報が含まれています。そこで、これらの物理量を分離しながら、さらに空間情報までも得られる測定技術の開発を行っています。

三浦 陽子

所属 教養教育科
職名 准教授
学位 博士(理学)

連絡先 : miura@genl.suzuka-ct.ac.jp

研究

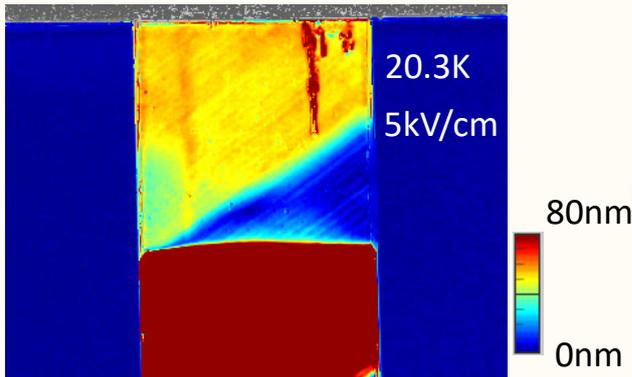
専門 物性物理学

所属学会 日本物理学会

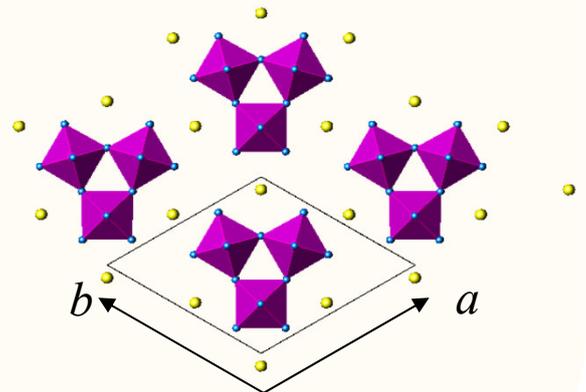
主研究テーマ 1) 複屈折イメージング法の開発
2) 三角スピントューブの磁気状態の解明

キーワード 複屈折, 三角スピントューブ

Researchmap <https://researchmap.jp/read0152455/>



(高電場中でのSrTiO₃の複屈折イメージング像)



(正三角形スピントューブCsCrF₄の結晶構造)

教育

担当授業 物理I(1年), 物理II(2年), 応用物理 I (3年), 応用物理 II (4年), 現代科学(4年)

Message 主に低学年の物理を担当しています。高学年で学ぶ専門科目に必要な、基本的な物理現象を把握する力を身につける訓練を行っています。

クラブ活動 アコースティックギター部の主顧問です。